

新型コロナウイルス蔓延を防ぐための対応について ～教職員の皆さまへ～

2020 年 9 月 17 日改定

【現状】

- ウイルスは目に見えません。特に若い人では、感染してもほとんど症状が出ず、気づかないうちに他の人に感染させる可能性があります。
- 小規模集団（クラスター）感染の危険が高いのは、換気の悪い“密”閉空間、多数が集まる“密”集場所、間近で会話や発声をする“密”接場面、すなわち 3 つの“密”が揃う場所であることがわかりました。

【必要な対応】

- 換気が悪く、人が密に集まって過ごす空間に集団で集まる懇親会、食事会、合宿等は中止または延期してください。学生の課外活動やサークル活動での試合や大会への参加、合宿も中止または延期をさせてください。
- 不要不急な国内・国外への出張（私的旅行、学外者の本学受入も含む。）は、当面の間控えてください。感染を広げることにつながる行動は避け、ウェブ会議などを活用してください。
- 屋内では十分な換気（部屋の大きさにもよりますが一般的に 30 分から 1 時間毎に 5～10 分程度、可能であれば窓を少し開けて常時換気）に努めてください。会議等での場合には、人数を制限し、距離を十分に確保して時間を限定するなどしてください。

【各自の対応】

- 教職員（非常勤職員・派遣職員を含む。）は、毎朝自宅にて検温し、発熱が無いかどうかを確認して出勤してください。また検温結果を記録してください。
- 自身の体調を管理し、発熱等の風邪症状がある場合には出勤しないでください。
- 風邪症状が続く場合や、息苦しさ、強いだるさ、高熱がある場合には保健管理センターホームページの「新型コロナウイルス感染が疑われる一般学生・職員の対応フロー」に従ってください。
- 新型コロナ感染者、濃厚接触者・接触者、もしくはその 2 次接触者となった場合は、保健管理センターホームページの「新型コロナ感染者・濃厚接触者・接触者となった学生・職員の学内対応フロー」に従ってください。

新型コロナウイルス感染症の蔓延を予防するため、皆さま一人一人の責任ある行動をお願いします。